

「まちなかへの植栽の試験設置”MACHINIWA2023”」について

<目 的>

にいがた2km（新潟駅から古町までの都心エリア）のウォーカブルな空間づくりを目指し、歩道の活用可能なスペースに、植栽を試験的に設置することで、歩行者の目に触れる緑を増やすとともに、今後の緑化推進の方向性を検討する。

<実施概要>

期 間：令和5年10月7日（土）～11月12日（日）

設置場所：西堀交差点（旧新潟三越前他2か所）、東堀交差点（第四北越銀行本店前他2か所）、東港線十字路（ラブラ万代前）、東大通交差点（北陸ビル前）、新潟駅前弁天通商店街、新潟駅万代口前交差点（第5マルカビル前、マルタケビル前）の歩道の既存植栽帯など

検証方法：設置前後の緑視率の算定、地元商店街等関係者へのヒアリング、来街者アンケート

<その他のトピック>

- ・新潟市造園建設業協会や地元商店街と連携し、花壇の施工や花植えを実施した。
- ・設置した植栽の一部について、沿道の店舗の方から、水やりにご協力をいただいた。ご協力いただいた『まちにわパートナー』の、店舗名を記載した表示板を現地に設置し、広報を行った。



プランターと表示板の設置の様子
（弁天通商店街：保利薬品様）



プランターと表示板の設置の様子
（東堀交差点：布 衿谷小路店様）



企業名等を記載した表示板のイメージ

MACHINIWA（まちにわ）とは

～まちの”庭”で、まちに”輪”を～

行政・民間企業・自治会・個人等が公民連携により、まちなかにみどりを増やし、育てていくことで、まちの魅力と価値の向上を目指す取り組みのこと。MACHINIWA2023 は、この取り組みの一つとして実施しました。

民間による緑化

民有地における緑化推進

★民有地緑化支援事業

公共による緑化

道路空間等における活用可能スペース

★植栽の試験設置
★植栽樹等の改良
★公共施設の緑化

公民連携による緑化

協働により花と緑でまちを彩る

★フラワーパートナー事業
★チューリップフェスティバル
★やすらぎ堤チューリップ植栽
★緑化活動推進事業

民有地の緑化推進
（まちにわパートナーの増加）

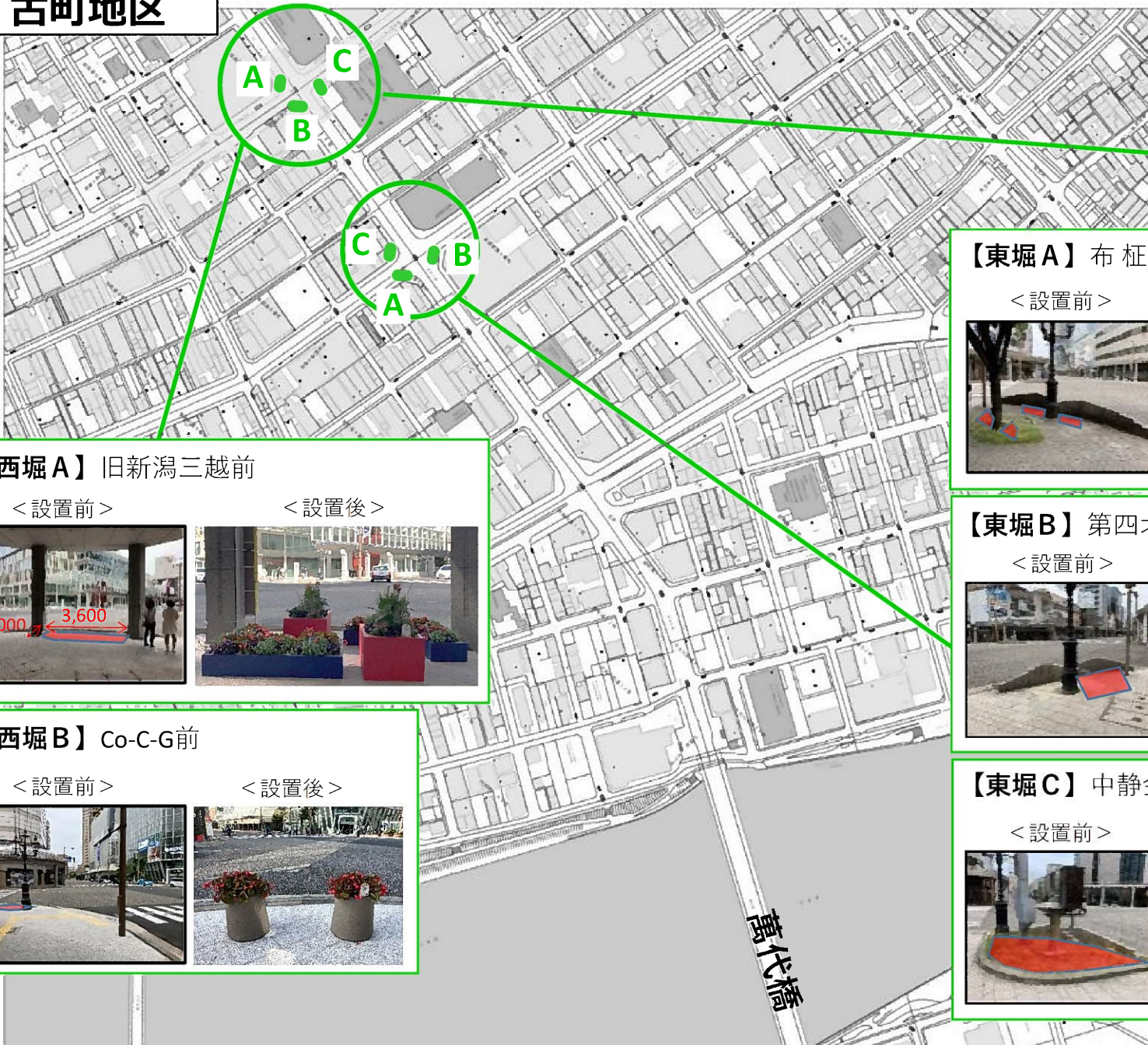
道路空間の再構築に伴う緑化推進

既存のみどりのリニューアル（拡充）

緑化ボランティアの増加

スポンサー花壇の定着

古町地区



【西堀C】 古町ルフル前

< 設置前 >

< 設置後 >



【東堀A】 布 疋谷小路店前

< 設置前 >

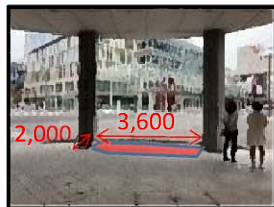
< 設置後 >



【西堀A】 旧新潟三越前

< 設置前 >

< 設置後 >



【東堀B】 第四北越銀行本店前

< 設置前 >

< 設置後 >



【西堀B】 Co-C-G前

< 設置前 >

< 設置後 >



【東堀C】 中静金物屋前

< 設置前 >

< 設置後 >



新潟駅前・万代地区

【東港線十字路】 ラブラ万代前

<設置前>



<設置後> 新潟市造園建設業協会との共同植栽



【弁天通商店街】

<設置前>



<設置後>



商店街との植付作業

【東大通交差点】

<設置前>



<設置後>



【新潟駅万代口交差点】 第5マルカビル前

<設置後>

<設置前>



【新潟駅万代口交差点】 マルタケビル前

<設置後>

<設置前>



新潟駅